

## < 目次 >

Chapter 1	工業英検4級の試験内容と基本ターゲット	6
1.1	工業英検4級の試験内容	6
1.2	工業英検4級クリアへのターゲット	8
1.3	動詞へのターゲット	10
1.4	文節(区切り)へのターゲット	12
1.5	分からない単語と付き合うために	13
Chapter 2	和訳選択 設問Iのターゲット	15
2.1	設問Iの試験内容	15
2.2	例題によるターゲット	21
2.3	演習問題	23
Chapter 3	英単語の意味 設問IIのターゲット	30
3.1	設問IIの試験内容	30
3.2	例題によるターゲット	31
3.3	演習問題	35
Chapter 4	文章結合 設問IIIのターゲット	37
4.1	設問IIIの試験内容	37
4.2	例題によるターゲット	37
4.3	演習問題	43
Chapter 5	英単語選択 設問IVのターゲット	47
5.1	設問IVの試験内容	47
5.2	例題によるターゲット	47
5.3	演習問題	53

Chapter 6	指定単語補充 設問Vのターゲット	58
6.1	設問Vの試験内容	58
6.2	例題によるターゲット	58
6.3	演習問題	61
Chapter 7	英単語補充 設問VIのターゲット	65
7.1	設問VIの試験内容	65
7.2	例題によるターゲット	66
7.3	演習問題	70
Chapter 8	和英語彙 設問VIIのターゲット	74
8.1	設問VIIの試験内容	74
8.2	例題によるターゲット	75
8.3	演習問題	78
Chapter 9	工業英単語学習のターゲット	81
9.1	単語学習を楽しくするために	81
9.2	工業英検4級の英単語と学習	83
9.3	英単語の演習問題	84
Chapter 10	総合演習	94
10.1	総合演習1	94
10.2	総合演習2	102
	工業英検実施要綱	110

## ターゲット&lt;&lt;&lt;&lt;

与えられた英文文章で、まず、2番目の単語として“the”があるので命令文であると推測できます。後ろに“for”があることから、この構文については、

“Contact the A for B.”

という命令文の文型で、

「Bのために、Aを／に、～しなさい」

の形であることが簡単に判断できます。

“the”の後ろは、“for”で区切られていますので、

“the nearest official service station”

が、一つの句で目的語を形成しているらしいと判断できます。

前置詞“for”の後ろには、3つの単語（“or”を除く）が並んでいます。コンマで区切られていますので、それぞれ名詞で、同格であると判断できます。なぜなら、前置詞は名詞の前に置かれるからです。

次に、解答例の中から、英単語の判定を試みましょう。

“the nearest official service station”は、

「最寄りの公認サービスステーション」

と判断できます。

“examination, repair, adjustment”は、

「検査、修理、調整」

と判定できます。

“contact”は動詞で「問い合わせる」の意味ですが、たとえその意味が分からなくても、ここまでで正解は3らしいと判断できます。



## ●問題3

次の英文のそれぞれの和訳から最も適切なものを1つ選びなさい。

A helicopter can fly along very slowly and even hold still in the air.

1. ヘリコプターの飛行は非常にゆっくりしていて、空中で急停止できる。
2. ヘリコプターは非常にゆっくりと飛ぶことができるし、空中に停止することさえもできる。
3. ヘリコプターは非常にゆっくりと流れるように飛んで、空中にまだ停まっている。
4. ヘリコプターはゆっくり旋回し、空中を上下することさえもできる。

## ターゲット&lt;&lt;&lt;&lt;

この問題では、“can fly”が動詞で、“a helicopter”が主語であると簡単に理解できます。“along very slowly”では“-ly”であるから、動詞の“fly”にかかる修飾語句と推測がつくのです。

ここでの重要な点は、“and”以下をどう扱うかです。“and”は、本来同等のものを結ぶ接続詞であることを思い起こして、まず、“even hold still in the air”が、“along very slowly”と同等であるかどうかを考えます。単語数が多く、“hold still”が副詞的な一つの句のようでもないの、同等ではないらしいと推測することがポイントです。

それでは、何と同等なのかを考えましょう。“and”の前の文全体と同等になっているかどうかを判断するのです。“hold”には冠詞もないので、“helicopter”に対応する名詞ではないと考えられます。しからば、動詞のようです。動詞であれば、“helicopter”が主語のはずですが、「三単現のs」が付いていないことに気がつかなければなりません。

## ★ Vocabulary ☆

<input type="checkbox"/> survey	調査する
<input type="checkbox"/> accurate	正確な
<input type="checkbox"/> thermometer	検温計
<input type="checkbox"/> vibrate	振動する
<input type="checkbox"/> gravitation	引力
<input type="checkbox"/> pitch	ピッチ
<input type="checkbox"/> hold	保つ
<input type="checkbox"/> planet	惑星
<input type="checkbox"/> orbit	軌道
<input type="checkbox"/> restart	再スタートする
<input type="checkbox"/> area	領域
<input type="checkbox"/> sound	音

## [演習問題1 模範解答]

- (a) 4 紙の端まで線を延長しなさい。  
 (b) 3 この部屋のドアは自動的にロックが掛かります。  
 (c) 2 このビルの価格は100万ドルに達している。  
 (d) 1 温度計の読みは90度であった。  
 (e) 5 1/1000秒で写真を撮ることができる。

## [演習問題2 模範解答]

- (a) 4 探索とは土地と水の領域を正確に測定することである。  
 (b) 1 体温計は、あなたの身体が温かいことを示している。  
 (c) 5 物が早く振動すれば、音のピッチはより高くなる。  
 (d) 2 引力は惑星を太陽の周りの軌道に保つ。  
 (e) 3 このボタンを押すとコンピュータは再スタートする。

## Chapter 5

## 英単語選択 設問Ⅳのターゲット

## 5.1 設問Ⅳの試験内容

設問Ⅳは、英文文章中の( )の中に、解答群の中から英単語を選択する問題です。5つの問題に対し解答群も5つで、1つ選択を誤ると2つ以上の正解を失ってしまいます。

英文文章を文法の規則を駆使して構文解析し、とにかく( )に入る品詞を判定することが先決です。選択群の英単語については、スペルの形から品詞を推定していきましょう。

この設問では、**構文分析と品詞の判断**がターゲットです。

## 5.2 例題によるターゲット

## ●例題演習1

次の各英文の( )に入れるのに最も適切な語を1から5より選びなさい。なお、1から5の各語は1回しか使えません。

- (a) Solar energy can only be ( ) during daylight hours.  
 (b) The vacuum cleaner ( ) dust and air into the bag.